

高学年では、3つのミニゲームを用いて「作戦づくりを中心としたフラッグフットボール」の授業を展開していきましょう。

授業の進め方

高学年の子どもたちには、ランプレーに加えて「パスプレー」や、より質の高い「作戦づくりを中心としたフラッグフットボール」の授業を展開することができます。例えば、作戦について学習を積み重ねることで、チームの特徴に応じた攻め方を知り、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てること、相手のチームの特徴や状況に応じた作戦を立てることなど、単元の進行に伴って、高度な作戦を立案・実行できるようになっていきます。

また、高学年であっても、初めてフラッグフットボールを学ぶ初年度には、ランプレーを中心とした中学年のゲームを行うなど、ステップをふまえた学習プロセスを設定するとよいでしょう。

単元計画の例

1	2	3	4	5	6	7	8	
オリエンテーション (学習のねらいや進め方を知る)	① 準備運動 みんなでしっぽとりゲーム		② サインパスゲーム					フラッグフットボール大会
	② 学習内容の確認 ボール操作や、ボールを持たないときの動きを、チーム練習やゲームを通して身に付ける。 [フェイク] : [ブロック] : [前パス] 相手の裏 : 壁をつくる : スペース をかく : : を活かす		② 学習内容の確認 チームの特徴に応じた作戦を立てて、ゲームで活かせるように工夫する。 役割を明確にする。(誰が、どこで、どんなプレーをするのか?) ゲームの結果を振り返り、作戦を修正してさらに発展させる。					
	③ チーム練習 学習内容に応じてゲームを選択する。 3対2ボール運びゲーム [フェイク] 3対2ランゲーム [ブロック] 3対2ヘルフパスゲーム [パス]		③ 作戦タイム チームの良さを活かした作戦を立てる。					
	④ 作戦タイム 簡単な作戦を立てて、ポジションを決める。		④ チーム練習 3対2フラッグフットボール チームで立てた作戦を練習ゲームで試す。 自分のポジションの役割を理解し、その動きを練習する。					
	⑤ ゲーム 3対2フラッグフットボール [リーグ戦1] ※3回攻撃したら攻守を交代する。 →2回戦を行う。		⑤ ゲーム 3対2フラッグフットボール [リーグ戦2] ※3回攻撃したら攻守を交代する。 →2回戦を行う。					
	⑥ 学習のまとめ							

高学年の指導計画案（2時間目）

本時の目標

[技能]

ボールを持っている味方を助けるためのブロックの動きができる。

[態度]

ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとしている。

[思考・判断]

ブロックを使った攻め方を知り、それを使った作戦を立てることができる。

0分

集合・挨拶・体操

手首や足首を丁寧にほぐそう。

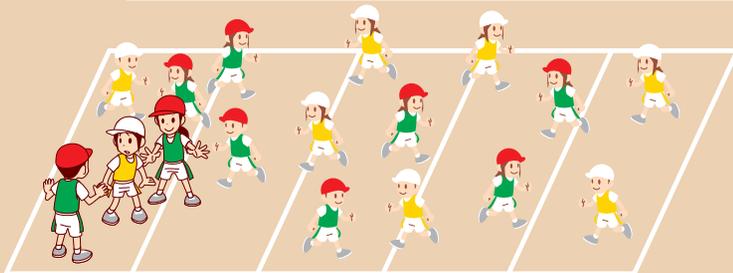
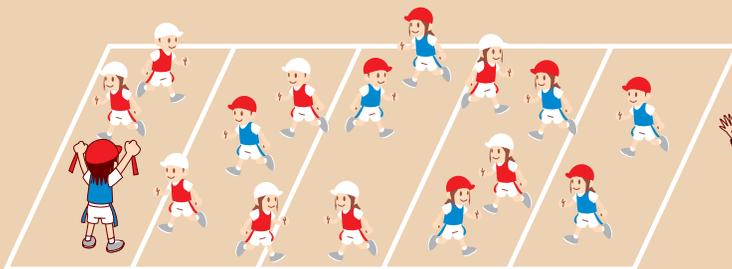
アキレス腱をしっかりとのばそう。



2分

準備運動

みんなでしっぽとりゲーム（個人戦とチーム戦）



フラッグを手で押さえたらダメだよ。



友達と協力して相手のフラッグを取ってみよう！

相手をかかわず動きも意識しよう。

チームで声を掛け合って協力しよう。

フラッグを取るときにぶつからないようにまわりをよく見よう。



子どもたちの人数や学習の進み具合によりコートの大さを、コーン等を四隅に置いて調節して行いましょう。

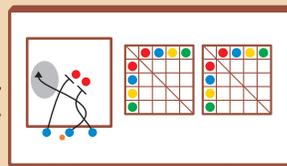
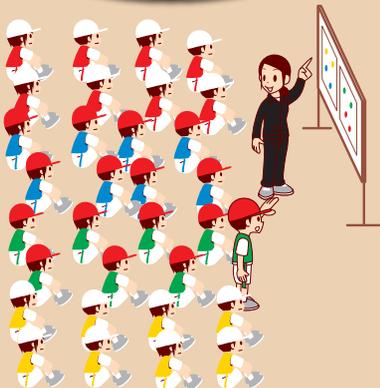
10分

学習内容の確認

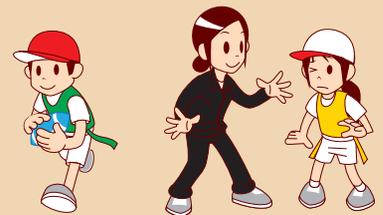
ブロックの動きを身に付ける

前の時間の授業を振り返らせ、本時で学習する内容（ねらい）を確認させます。

ブロックの動きは、自分がかべになることで、ボールを持っている味方を助けることになるんだ。



ホワイトボードや掛図を使ってプレーヤーの位置関係を説明する。



実際の動きの見本をみせる。

ブロックの動きのポイントについて知る。

- 相手プレーヤーの体の横に両手を広げてかべのように立つ。
- 相手プレーヤーが動いても、ぶつからないようにかべの位置を保つ。
- ボールを持って走るプレーヤーとタイミングや位置をあわせる。

15分

チーム練習

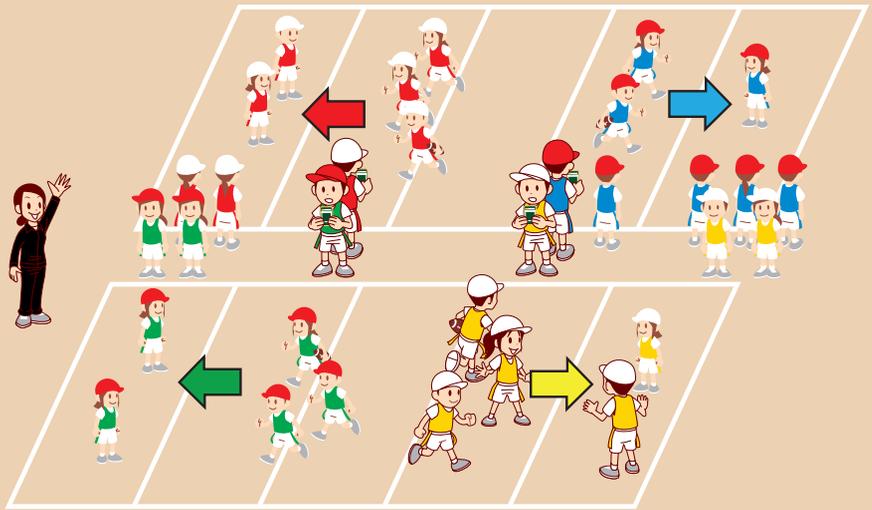
3対2ランゲーム

●兄弟チーム同士で行うとよい。

ブロックがうまくいかないときは「2対1」にしてやってみよう。

かべをつくる方向を事前に確認してからやってみよう。

ボールを持って走る人と、ブロックをする人のタイミングを合わせよう。



23分

作戦タイム

ゲームで実行するための作戦をたてる。
→簡単な作戦をたてて、それぞれのポジションを決める。



巡回しながら、ブロックの動きを積極的に試すように声をかける。



副読本や作戦ボードを活用しながら1人ひとりの役割を確認する。

28分

ゲーム (試合)

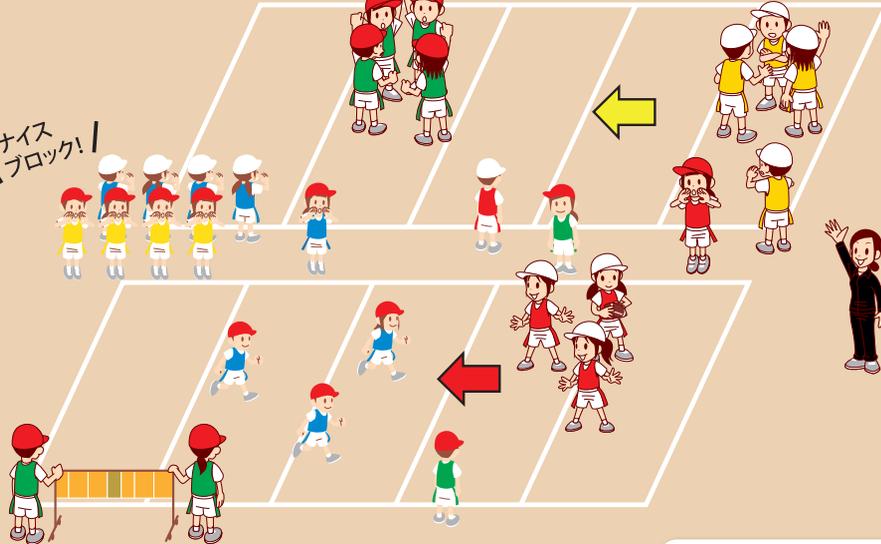
3対2フラッグフットボール

開始前にゲームの進め方を確認



1回の攻撃ごとに30秒程度のハドル (作戦会議) を行う。

ナイス
ブロック!



ハドル (作戦会議) では一人一人の動きをしっかりと確認しよう。

作戦を意識して動いてみよう。

友達のいい動きはどんどんほめてあげよう。

失敗しても、ブロックに挑戦したことが大切だね。

38分

学習のまとめ

- チームごとに振り返りを行い、副読本や学習カードに記入する。
- ゲームの感想や友達の良かったところを発表する。
- 対戦結果を確認する。

ブロックの動きがうまくできましたか?
○○のチームはよい動きでしたね。
●●さんの声かけはとてもよかったね。

